

6 年度の実業報告書

6 年 4 月 1 日から 7 年 3 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人しだれの里を創る会

1 事業の成果

これまでの活動場所に、新たな NPO が設立され、私たちは所有地に植栽されている桜の保全管理を実施。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金 額 (単位: 千 円)
桜と花の名 所づくり事 業	・ 植栽地の草刈り等保全管 理	1 1 月 2 3 日	会員 延べ 7 名	1 0 千円
その他目的 を達成す るための 事業	直入小学校へ 公園ができるまでの講演会	1 2 月 1 2 日	小学 6 年生 先生含め 延べ 2 0 名	0 円

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金 額 (単位: 千 円)
駐車場運営 事業	なし	なし	0 円
公園内のテ ナント事 業	なし	なし	0 円

(備考)

1 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和6年度 活動計算書

令和6年 4月 1日から 令和7年 3月 31日まで

特定非営利活動法人しだれの里を創る会

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		32000
正会員受取会費	32000	
賛助会員受取会費		
.....		
2 受取寄附金		
受取寄附金		
施設等受入評価益		
.....		
3 受取助成金等		
受取民間助成金		
.....		
4 事業収益		
〇〇事業収益		
5 その他収益		120
受取利息	120	
雑収益		
.....		
経常収益計		32120
II 経常費用		
1 事業費		10000
(1) 人件費	10000	
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計	10000	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
施設等評価費用		
減価償却費		
支払利息		
.....		
その他経費計		
事業費計		10000
2 管理費		
(1) 人件費	5000	
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計	5000	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
減価償却費		
支払利息		
雑費	5854	
その他経費計	5854	
管理費計		10854
経常費用計		20854
当期経常増減額		11266
III 経常外収益		
1 固定資産売却益		
.....		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損		
.....		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		11266
前期繰越正味財産額		72362
次期繰越正味財産額		83628

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人しだれの里を創る会

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	83628		
未収金			
.....			
流動資産合計		83628	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
.....			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			83628
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		72362	
当期正味財産増減額		11266	
正味財産合計			83628
負債及び正味財産合計			83628

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	○○○

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和6年度 財産目録
令和7年 3月 31日現在

特定非営利活動法人しだれの里を創る会
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金			
郵貯銀行普通預金	83628		
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計		83628	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			83628
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
流動負債合計			
2 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			83628